

## 【報道資料】



令和2年8月27日

奈良県田原本町

### 近畿運輸局の「近畿まちづくりコンサルティング事業」 重点支援地域に選定され、現地視察が行われました

本町の魅力向上と地域活性化に向けての参考とするため、近畿運輸局が行う「近畿まちづくりコンサルティング事業」の対象地域に応募したところ、重点支援地域として選定され、この度、唐古・鍵遺跡史跡公園や NIPPONIA 田原本 マルト醤油などの現地視察が行われました。

#### 【事業内容】

近畿運輸局が、観光有識者や旅行業者等のメンバーをもって設置する「近畿観光まちづくりアドバイザー会議」による現地視察や検討会議を重ね、支援地域の魅力ある観光まちづくりを通じた地域活性化の促進に向けた提案を行うもの。

#### 記

- 日時 令和2年8月24日(月)
- 場所 田原本町内各所(別紙行程表参照)

※詳細については別紙のとおり

この件に関するお問い合わせ先:

産業建設部地域産業推進課

TEL 0744-34-2080

◆ 現地調査行程表 ※時間の関係で変更する場合がございます。

( ): 滞在時間

	9:20		9:30~9:50(20分)		10:00~10:15(15分)		10:30~11:30(60分) ※2班に分かれて行動		11:50~12:50(60分)	
見学、視察場所	① 近鉄田原本駅	徒歩 →	① 浄照寺、本誓寺 (旧寺内町の街並み)	徒歩 →	② 嶋田味噌	バス →	③ A班 村屋坐彌富都比賣神社 → NIPPONIA 田原本 マルト醤油 B班 NIPPONIA 田原本 マルト醤油 → 村屋坐彌富都比賣神社	バス →	④ 昼食 (道の駅「レスティ唐古・鍵」)	徒歩 →
内 容	集合		見学、説明		見学、説明		見学、説明		昼食	
バス駐車場所 候補			本誓寺駐車場		本誓寺駐車場		(田原本町立東小学校 南側町道)		道の駅駐車場	
ガイド者	町職員 観光協会職員 など		宮司、町職員、 観光協会職員 など		嶋田味噌職員		村屋神社宮司、観光協会職員、マルト職員		町職員 施設管理者	
トイレの有無	○		○				○		○	

	13:00~13:20(20分)		13:40~13:50(10分)		14:10~14:30(20分)		14:50~15:10(20分)		15:30
見学、視察場所	⑤ 唐古・鍵遺跡史跡公園	バス →	⑥ 取田農園	バス →	⑦ 唐古・鍵 考古学ミュージアム	バス →	⑧ 多坐弥志理都比古神社	バス →	⑨ 道の駅 「レスティ唐古・鍵」
内 容	見学、説明		見学、説明		見学、説明		見学、説明		意見交換会(16:00~)
バス駐車場所 候補	道の駅駐車場		(周辺を回る)		青垣生涯学習センター		神社駐車場		町役場
ガイド者	町職員		イチゴ農家		町職員		宮司、町職員、 観光協会職員 など		
トイレの有無	○				○		○		○



国土交通省

国土交通省 近畿運輸局

問い合わせ先  
(所属) 観光部 観光地域振興課  
(担当) 有村、石倉  
(電話) 06-6949-6411

令和2年8月12日

## 《奈良県田原本町》を選定！！

この度、令和2年度「近畿観光まちづくりコンサルティング事業」の重点支援地域が選定されましたので、お知らせします。

### 記

#### 1. 選定地域

奈良県田原本町(同町概要は別添参照)

#### 2. 選定について

第1回『近畿観光まちづくりアドバイザー会議』【座長:吉兼秀夫 京都外国語大学特任教授】における書面審議の結果、上記の支援地域が選定されました。

#### 3. 今後のスケジュール

8月 現地調査及び地元関係者との意見交換会

9月 第2回アドバイザー会議

10月～11月 地域サイドの検討期間

12月 第3回アドバイザー会議

1月 第4回アドバイザー会議

3月 提案書交付



# 奈良県田原本町ってどんな町？



人口：31,811人（R2.5.31）面積：21.09km<sup>2</sup>

田原本町は、奈良県の北中部、奈良盆地の中央部に位置し、町の東部を大和川（初瀬川）、中央部を寺川西部を飛鳥川、曾我川がそれぞれ北流しています。これらの河川にはさまれた田原本町は「大和国中（くんなか）」と呼ばれ、大和平野の典型的な平坦部を形成するまちです。

田原本町は東西約5.8km、南北6.1kmで、総面積は21.09km<sup>2</sup>（奈良県総面積の約0.57%）です。町域の農地面積が占める割合が県内最大で、稲作や園芸栽培、種苗産業が盛んに行われてきました。

## 【アクセス】

●大阪から：「近鉄大阪線」大和八木駅で「近鉄橿原線」に乗り換え→田原本・笠縫・石見駅「近鉄奈良線」

大和西大寺駅で「近鉄橿原線」に乗り換え→田原本・笠縫・石見駅「JR大和路線」王寺駅下車、「近鉄田原本線」に乗り換え→西田原本・黒田駅

●京都から：「近鉄京都線」橿原神宮前行き急行→田原本駅（直行）（奈良行きは大和西大寺駅、天理行きは平端駅で乗り換え

●東京から：新幹線京都駅下車、「近鉄京都線」に乗り換え

## 【市の概要】

本町は、歴史の国、大和の中でもっとも早くから開けたところで、弥生時代の日本最大級の環濠集落である国史跡「唐古・鍵遺跡」など数多くの文化遺産が残っている。水田は、古代から条里制が整備され、中世には、東大寺や興福寺などの荘園が設けられた。

また、水陸交通の要衝の地にあることから、町の中心の田原本地区は中世に楽田寺の門前として開け、近世には教行寺の寺内町として発展した。江戸時代には交代寄合の平野氏の陣屋町として栄え「大和の大坂」といわれるほど商業が盛んとなる。

## 有名処（施設、グルメ等）

- ・唐古・鍵遺跡  
（史跡公園・ミュージアム）  
※写真右下
- ・道の駅「レスティ唐古・鍵」
- ・イチゴ「古都華」※写真左下  
メロン等の果物
- ・流鏝馬祭り※写真左上
- ・Nipponia田原本マルト醤油



# ※ 『近畿観光まちづくりコンサルティング事業』とは

国際競争力のある観光地づくりの推進に向けて、地域と旅行業者等との連携・協働により地域の観光魅力を発掘・増進させ、新たな企画旅行商品の流通を含め、魅力ある観光まちづくりを通じた地域の活性化を促進するため、観光有識者や旅行業者等のメンバーからなる「近畿観光まちづくりアドバイザリー会議」を設置し、平成18年度より地域に対するコンサルティング事業を実施しています。

## 近畿観光まちづくりアドバイザリー会議 委員名簿

(令和2年4月現在・敬称略)

分野別	氏名	所属・役職等
学識経験者	吉 兼 秀 夫	京都外国語大学 特任教授
観光系 シンクタンク	高 橋 佑 司	株式会社リクルートライフスタイル ジャらんりサーチセンター 西日本グループマネージャー
	石 村 英 之	株式会社JTB 法人事業部事業推進部 地域交流事業推進担当部長
旅行会社	林 裕 子	株式会社 日本旅行 京都仕入・誘客推進センター 所長
	池 上 聡	株式会社 全旅 西日本支社長
	細 川 比 呂 志	株式会社近畿日本ツーリスト関西 関西地域交流部 部長
旅行業協会	津 留 敦 徳	一般社団法人 日本旅行業協会 関西事務局 事務局長
	吉 村 実	一般社団法人 全国旅行業協会 大阪府支部 支部長
	刀 根 浩 志	観光ビジネス総研(株) 代表取締役
運輸事業者	杉 山 幸 介	西日本旅客鉄道株式会社 近畿営業部 部長
	小 林 智 彦	近畿日本鉄道株式会社 鉄道本部 企画統括部 営業企画部長
広域観光協会	小 林 安 弘	公益社団法人 日本観光振興協会 関西支部 事務局長
行政機関	池 口 正 晃	近畿地方整備局 企画部長
	角 谷 敬 二 郎	近畿運輸局 観光部長

(委員は変更となる場合があります)

### 【これまでの実施地域】

平成20年度 加西市、亀岡市  
 平成21年度 柏原市、田尻町  
 平成22年度 丹波市、河内長野市、高槻市  
 平成23年度 天理市、桜井市、橿原市、明日香村（3市1村連携）  
 平成24年度 吹田市  
 平成25年度 守山市  
 平成26年度 西脇市  
 平成27年度 野迫川村  
 平成28年度 富田林市  
 平成29年度 太子町（大阪府）  
 平成30年度 広陵町  
 令和元年度 向日市